

ミドルリーダー養成コース

小泉 朋子

教職大学院 1 年次では、充実した内容の講義や様々な実習を通し、現場での経験や実践が理論と結び付けられ、自信へとつながりました。同時に、自己の課題も数多く見つけることができ、次の目標も見えてきました。省察や他の院生との学び合いを通し、教員としての考え方も変化したように感じています。

教職大学院 2 年次の今年度は、勤務校に戻り実践を行っています。通常の勤務をしながら実践研究を進めることは決して楽なことではありませんが、1 年次での様々な学びや教職大学院の先生方の存在が大きな心の支えとなっているのを感じます。勤務校の先生方と協働的に実践を進めていくことは、やりがいも大きく、充実した毎日です。今後は、これまでの学びを生かし、理論的な根拠に基づいた実践を進め、実践研究の成果をまとめられるよう真摯に取り組んでいきたいと思っています。